

# ひよこだより

2026年 2月号

冬休みが終わり、支援センターには毎日元気なお友達と保護者の皆さんが遊びに来てくれています。おしゃべりが上手になったり、ハイハイやつかまり立ちができるようになったり、お友達の遊びにとっても興味を持ち、じっと見ていたり、同じ場で遊んだり、関わろうとしたり・・・一人一人のお子さんがとても成長している姿が伺えます。少しずつ言葉でのやりとりもできるようになってきたお友達もいます。周りにいる大人が、一緒に「かして」「どうぞ」などと言葉を伝えながら一緒に遊ぶことで、その場面に必要な言葉を理解し、自分でも言うことができるようになっていくのではないかと思います。単純な言葉のやり取りはこの時期とても大事だと思います。お母さんには、言葉にしなくてもその子どもの気持ちが理解できるかと思いますが、あえて、簡単な言葉にして伝えてみましょう。繰り返し聞く中で、お子さんたちは自分の言葉として発することができるようになるのではないかと思います。

この時期、小さいお子さんたちは、なかなか外に出て遊ぶことができません。是非、子育て支援センターにあそびに来て、広い学童遊戯室で歩いたり、走ったり、いろいろな遊具で遊んだり、支援センター室のおもちゃで遊んだりしてください。支援センターは、9時から12時まで開所しています。ご都合の良い時間にご利用できます。11時半前後には、支援センター内のおもちゃを片付け、簡単な手遊びと絵本の読み聞かせを行っています。

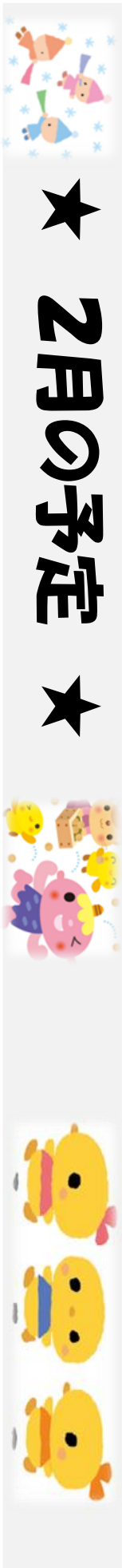
あそびのひろばでは、学童遊戯室でいろいろな遊具などで遊ぶほかに、お母さんとのふれあい遊びや手遊びをしたり、「よーいどん」で一緒に走ったり、簡単な体操をしたりしています。支援センター室内では、曲に合わせて、はみがきも行っています。できるお子さんは、歯磨き後、ブクブクうがいもしています。お家では嫌がるお子さんも、みんなと一緒にだと、少しずつ真似してできることもあります。あそびのひろばの日に参加できる方は、歯ブラシやコップ、手や口をふくタオルを持ってくるください。

2月24日(火)の子育て講座は、小淵隆司先生(臨床発達心理士)にお越しいただき、「子どものこころとからだの発達」についてお話していただきます。参加ご希望の方は、**19日(木)まで**にお申し込みください。



この時期、大雪や悪天候などで、学校が臨時休校になることがあり、その日は、支援センターは臨時の休館日となります。その場合は、メール等でお知らせします。





月曜日 火曜日 水曜日 木曜日 金曜日 土曜日 日曜日

2月は、土日祝日のほかに、17日(火)、25日(水)が休館となります。

《持ち物》  
・水分補給のための飲み物(施設内での食事はお控えください。)  
・手や汗を拭くタオルをご持参ください。  
・赤ちゃんを寝かせる際は、バスタオルをご持参ください。  
・おむつ、着替え、帽子等。(使用済みのおむつはお持ち帰りください。)  
・母子手帳(すぐすくひろばのみ)  
・寒暖の調節のしやすい服装でお越しください。

《おやこひろば「ひよこ会」の流れ》  
9:00～ 開始  
支援センター室内で学童遊戯室において親子で自由に遊ぶ  
11:20頃～手遊び、絵本の読み聞かせ等を行う。(体操等は参加しているお子さんに合わせて行う)  
11:45～ 片付けをする  
12:00 終了

子育て講座に参加ご希望の方は、19日(木)までに、お申し込みください!!

★ 2月 5日 (木) あそびのひろば  
★ 2月10日 (火) すくすくひろば  
★ 2月13日 (金) 離乳食教室  
★ 2月20日 (金) マタニティ交流会  
★ 2月24日 (火) 子育て講座

学童遊戯室において簡単な運動遊びやリズミ遊び等を行います。  
保健師、管理栄養士が、発育や子どもの食事についての相談に応じます。  
お子さんの身体測定もできますので、母子手帳をご持参ください  
支援センター室内において管理栄養士による離乳食教室が行われます。  
(学童遊戯室内では、おやこひろば「ひよこ会」が行われます。)  
支援センターを利用している親子さんと、妊婦さんとの交流の場です。  
講師 小淵隆司先生 (臨床発達心理士)  
テーマ 「子どものこころとからだの発達」について